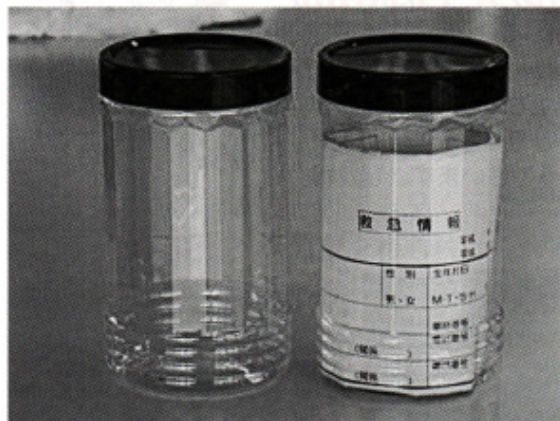


海苔の空容器を集めています



社会福祉協議会では、海苔の空容器 (左写真) を利用した「救急情報キット」の普及を計画しています。

ご家庭で使用済みの海苔の空容器がありましたら、お手数ですが、ラベルと中の乾燥剤をお取りいただき洗浄後、直接、社会福祉協議会へお持ちいただくか、数がそろえば取りに伺います。ご協力のほど、よろしくお願いします。

「救急情報キット」とは、ひとり暮らしの方や昼間独居の高齢者の方が、自分の氏名、年齢、緊急連絡先、かかりつけ医、持病や服薬内容などの情報を入れた海苔等の空容器を冷蔵庫に保管しておくことで、緊急時に活かすものです。例えば、病気や怪我で倒れた場合、救急隊員や第一発見者などが、冷蔵庫の中から容器を取り出し、中の情報を見ることで、身元や日頃の身体の状態などがすぐにわかり、迅速、的確に救護ができ、身内など関係者にもすぐに連絡できます。また、搬送先の医療機関でも、医療行為の参考や家族等との連絡に役立てることが出来ます。